

出題分析		
試験時間 60 分	配点 150 点	大問数 5 題
分量 (昨年比較) [減少 <input type="checkbox"/> 同程度 <input checked="" type="checkbox"/> 増加]	難易度変化 (昨年比較) [易化 <input type="checkbox"/> 同程度 <input checked="" type="checkbox"/> 難化]	
<p>【概評】</p> <p>例年通り全問マーク式で、解答数は昨年と同様に 40 であった。地図、統計表、グラフ、分布図など資料類も多用されている。設問では、「誤りを含むもの」が問われていることが比較的多い。内容的には、教科書で学習する事項や考え方に加えて、やや高度な知識や細かい統計まで問われている。難易度は、昨年とほぼ同様に、標準からやや難といえる。</p>		

設問別講評			
問題	出題分野・テーマ	設問内容・解答のポイント	難易度
[I]	北アメリカ	(1) 都市アの最寒月の平均気温は 0℃を下回る。 (2) D には低平地が広がる。(3) E 州は春小麦地域、F~H 州がいずれも小麦栽培地域ではないことから、E 州は小麦生産量が最も多い d。 (4) 盆地に位置するメキシコシティでは、低級住宅地は主に郊外の斜面に分布する。 (5) ミシシッピ川の河口付近に位置するのはクではなくニューオーリンズ。 (6) メキシコの公用語はスペイン語のみ。(7) a が火力、b が原子力、c が再生可能エネルギー、d が水力。 (8) アメリカ合衆国のみの上位に含まれる X が医薬品、3 か国の上位に含まれる Z が肉類。	標準
[II]	東南アジア	(1) F 国の半島部には火山列は分布しない。(2) Y には海溝は分布しない。(3) 旧ポルトガル領の J 国はキリスト教徒が多数。(4) B・D・G 国は王制。 (5) E 国は ASEAN 原加盟国ではない。(6) ASEAN の中央事務局は I 国のジャカルタに置かれている。 (7) a がベトナム、b がタイ、c がミャンマー、d がカンボジア。(8) a がマレーシア、b がシンガポール、c がタイ、d がベトナム。	標準

設問別講評			
〔Ⅲ〕	貿易・交通	(4)a. フランスは電力輸出国。c. 太陽光パネル輸出国第1位は中国。d. 世界最大のバイオエタノール生産国はアメリカ合衆国。(5)aが医薬品, bが半導体等電子部品, cがコンピュータ, dが自動車。(6)大学より, 正答を導き出せない可能性があり, 全員正解として扱う旨発表された。(7)c. 日本では, 貨物は自動車輸送に次いで水運が2番目に多い。(8)c. モーダルシフトは, 貨物輸送を自動車から鉄道や水運に転換する取り組み。	やや難
〔Ⅳ〕	都市	(1)c. ヒートアイランド現象は, 夏季より冬季に顕著に現れる。(3)aがケープタウン, bがダブリン, cがニューヨーク, dがキーウ。(5)c. フランスの首都を流れるセーヌ川は国際河川ではない。(7)d. 人口100万人以上の都市でなくてもよい。(8)aが愛知県, bが福岡県, cが北海道, dが山口県。	標準
〔Ⅴ〕	農林水産業	(1)大学より, 正答を導き出せない可能性があり, 全員正解として扱う旨発表された。(3)b. 乳用種の飼育頭数の肉用牛生産に占める比率は, 千葉県などの方が高い。(4)ムギは肥沃な土壌が必要で, 火入れ後のaに1回栽培。(5)b. 植物工場は, 一定条件下での栽培により品質も一定。(6)輸入・燃料材は近年までほとんどなかった。(8)自給率の最も高いaがカナダ, 最も低いdがオランダ, 次いで低いcが日本で, 残るbがナイジェリア。	やや難

合格のための学習法

教科書だけでなく, 日頃から資料集, 地図帳, 統計表なども活用して学習することが求められる。教科書についても, 本文だけでなく, 掲載されている図表類も読み込んでおきたい。さらに, 入試問題で出典とされることの多い統計書などには目を通しておくことが望ましい。問題演習に際しては, 選択肢中のそれぞれの要素ごとに正誤を判断する練習を積み, 正確な知識を身につけてほしい。また, 都市の内部構造やメガロポリス, ベッドタウンなどは昨年も出題されていたことから, 過去問は必ず解いておきたい。